



―桜谷小学校―

「マンボ」について学ぶ

8月6日(木)、桜谷小学校5年生は総合的な学習の一環で、講師に古道紀美子さん(杉)を招き「マンボ」について学びました。

「マンボ」とは江戸時代末期に日本各地で人工的に作られた地下水路のこと。学習では、マンボの写真や、当時の人々の暮らしを描いたイラストなどを映して、水を得るために試行錯誤した杉の人々のお話をされました。

授業を受けた児童は、「何回も何回も土を運んだりして作ったのはすごいと思った」と話してくれました。



当時の道具に興味津々

伝統料理を継承する会の皆さんが取材されていました



「笑ってコラえて!」ダーツの旅で

日野町が放送されます

毎週水曜日午後7時56分から日本テレビで放送されている「1億人の大質問! 笑ってコラえて!」のダーツの旅で日野町が放送されます。放送は10月7日(水)予定。(変更の可能性有り)

7月29日(水)から8月5日(水)の間、日本テレビの方々は町全域をまわり、道端などで出会った方に取材をされました。また、聞き取りで得た情報をもとに、近江日野商人ふるさと館で伝統料理を継承する会の皆さんを取材されました。

日本テレビの方に日野町の印象について何うと「こちらが『良いところありますか?』と聞くと『ないです』と答えた方は一人もいなかったです。全員必ずなにかを紹介してくださいました。『見どころがたくさんある町なんだな』と思います」と話してくださいました。

―近江日野商人ふるさと館―

西大路小6年生 調べ学習成果展

調べ学習成果展

8月22日(土)から9月13日(日)の間、近江日野商人ふるさと館で、「日野のたからを未来へつなげよう―西大路小6年生調べ学習成果展―」が開催され、西大路小学校の6年生が日野町の自慢をまとめたパンフレットが展示されました。

本来、「地域ふれあいDAY」で作品を発表する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症により中止となったため、同館で展示することになりました。題材は、蒲生氏郷や近江日野商人、中野城跡、天然記念物などさまざまで、児童は、本やインターネットで調べるほか、自ら近江日野商人館などに電話でインタビューをしてまとめられました。

また、近江日野商人ふるさと館では、10月18日(日)まで「日野の城展」を開催されています。

町内在住者は期間中入館料無料です。ぜひお越しください。

クイズやイラスト、写真などを使用し、工夫を凝らして製作



新たにコロナ対策も

日野町総合防災訓練



9月6日(日)、大地震が発生したと想定し、鎌掛公民館周辺で日野町総合防災訓練を実施しました。今年は、新型コロナウイルス感染症対策も訓練内容に加えて行いました。

公民館では、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた指定避難所での受付訓練と避難所運営訓練を行い、飛沫やソーシャルディスタンス対策の間仕切りの設置について、日野町防災士連絡会の防災士の皆さんに説明していただきました。

森林交流センターでは、保健所職員による新型コロナウイルス感染症



▲感染症対策を踏まえた受付訓練

対策に関する講座が開催され、参加者は熱心に耳を傾けていました。

そのほか会場では、被害情報の収集・伝達の訓練や対策本部、指定避難所の設置、地域住民の避難訓練が行われました。

また、日野町消防団による住宅火災を想定した火災防衛訓練のほか、給水訓練や屋外の診察に対応する陰圧式エアータントの設置なども行いました。

もしものときに備えるため、防災意識を高める良い機会となりました。



▲屋外の診察に対応するエアータントを設置

中之郷自治会が「コミュニティ助成事業」に取り組みました

中之郷自治会ではコミュニティ助成事業(宝くじ助成)を利用され、会議所にエアコン等のコミュニティ備品を整備されました。

この事業は、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するとともに、宝くじの普及広報を目的として、(一財)自治総合センターが実施しているものです。

この整備によって、地域住民の皆さんが集うことにより、一層のコミュニティ活動の充実が期待されます。



▲宝くじ助成を受け整備されたコミュニティ備品の一部(テレビ、エアコン、複合機)

◆問い合わせ先 企画振興課 企画人権担当 ☎0748-5216552

